

## 令和3年度【選択科目・保育表現技術】シラバス

科目名	対象学科・学年	単位数	履修
保育表現技術	3学年	2単位	選択

### 1. 学習の到達目標等

学習の到達目標	子どもの発達の特長や発達過程、保育などに関する知識と技術を習得させるとともに、子どもの表現活動の意義やそれを支える児童文化財の重要性についても理解させ、子どもと関わる仕事への興味関心、態度を育て得ることを目標とする。 また、保育技術検定に挑戦し、3級までの取得を目指す。
使用教科書	なし

### 2. 学習計画および評価方法等

学期	月	学習内容	学習項目 学習のねらい	評価の基準	評価方法
一 学 期	4	学習内容の確認	○保育を学ぶ意義や内容・方法・心構えについて理解する。	○子どもの心身の発達とその特徴を理解しようとしている。【知】  ○表現活動の意義を理解し、折り紙の技法を身に付け表現できる。【技・知】  ○子どもを取り巻く現状に関心を持ち、自分の考えをまとめる。【関】	授業態度 ワークシート プリント学習 作品提出 定期考査
	5	人間としての発達	○子どもの心身の発達とアイデンティティを確立していく流れを知る。		
	6	保育に関する技術向上	○子どもの表現活動の意義を理解し、知識と技術を習得する。 ①造形表現活動・・・折り紙を活用した手法を学ぶ ②言語表現活動・・・童話の読み聞かせの意義と手法を学ぶ		
	7	子どもに関する新聞作り	○日頃のニュースや日常生活の中から子どもに関するテーマを見つけ、新聞形式でまとめる。		
二 学 期	9	乳幼児の精神発達	○子どもの精神発達を感覚能力・運動機能・言語・知的能力・社会性など様々な側面から捉える。 ○年齢に合った児童文化財の選定の必要性について理解する。	○子どもの発達について感心を持ち、親や周りの大人の役割について考えられる。【関】【思】  ○子どもと実際の触れ合いを通して、子どもの発達の過程を観察し接し方を体験する。【関】【技】  ○安全面・衛生面にも考慮し、子どもの遊びを充実させる玩具作りができる。【技】  ○表現活動の意義を理解し、折り紙の技法を身に付け表現できる。【技・知】	授業態度 ワークシート プリント学習 作品提出 定期考査
	10	乳幼児の生活	○子ども基本的生活習慣や社会的な生活習慣の習得の意義と重要性を理解する。		
	11	児童文化財の製作	○子どもの情操・感性・知的探究心を引き出す玩具作りをする。		
	12	保育に関する技術向上	○子どもの表現活動の意義を理解し、知識と技術を習得する。 ①造形表現活動・・・折り紙と描写を活用した手法を学ぶ ②言語表現活動・・・紙芝居・絵本の読み聞かせの意義と手法を学ぶ		
三 学 期	1 2	乳幼児の保育まとめ第2部第3章 住まう	○これまでの学習を通して、保育の意義について考えを深める。 ○子どもを取り巻く現代の問題について取り上げ、自らの考えをまとめる。	○個人またはグループ単位でこれまでの学習のまとめを行うことができる。【関】【思】【技】	授業態度 ワークシート プリント学習 作品提出